

■ ファンドの仕組み

当ファンドの仕組みは次のとおりです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間とクローズド期間	信託期間は1998年4月28日から無期限です。(当初、クローズド期間は1998年10月27日までです。)	
運用方針	主として、世界の投資適格格付けの公社債を主な投資対象とするベアリングワールド・ボンド&カレンシー・マザーファンド受益証券に投資を行い、インカム・ゲインの確保と信託財産の成長を目指します。また、マザーファンド受益証券を通じて、為替変動リスクのヘッジ目的および円ベースでの投資収益の確保を目的として、外国為替の予約取引を機動的に行います。 マザーファンドの運用にあたっては、ベアリング・アセット・マネジメント・リミテッド(英国法人)に運用の管理及び執行に関する権限を委託しています。	
主要運用対象	BAMワールド・ボンド & カレンシー・ファンド (毎月決算型)	ベアリング ワールド・ボンド&カレンシー・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	ベアリング ワールド・ボンド & カレンシー・マザーファンド	世界の投資適格格付けの公社債を主要投資対象とします。
組入制限	BAMワールド・ボンド & カレンシー・ファンド (毎月決算型)	株式への投資は、転換社債の転換および新株予約権の行使より取得した株券に限るものとし、その実質投資割合は信託財産の純資産総額の10%以内とします。 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	ベアリング ワールド・ボンド & カレンシー・マザーファンド	株式への投資は、転換社債の転換および新株予約権の行使により取得した株券に限るものとし、その投資割合は信託財産の純資産総額の10%以内とします。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎月決算(原則として10日。ただし、休業日の場合は翌営業日。)を行い、経費控除後の配当等収益および売買益(評価益を含みます。)等の全額を分配対象額の範囲とし、基準価額水準、市況動向等を勘案して、委託会社が分配金額を決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。	

BARINGS

運用報告書 (全体版)

BAMワールド・ボンド&カレンシー・ファンド
(毎月決算型)

〈愛称〉ウィンドミル

追加型投信／海外／債券

第319期(決算日2024年12月10日) 第322期(決算日2025年3月10日)
第320期(決算日2025年1月10日) 第323期(決算日2025年4月10日)
第321期(決算日2025年2月10日) 第324期(決算日2025年5月12日)

第319期～第324期

■ 運用報告書に関する弊社お問い合わせ先

ベアリングス・ジャパン株式会社 営業本部
電話番号：03-4565-1040
受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで
※お客様の口座内容などに関するご照会は、お申込みされた販売会社にお尋ねください。

ベアリングス・ジャパン株式会社

東京都中央区京橋二丁目2番1号 京橋エドグラン7階
<https://www.barings.com/ja-jp/individual>

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「BAMワールド・ボンド&カレンシー・ファンド（毎月決算型）」（愛称：ウィンドミル）は、2025年5月12日に第324期決算を行いました。ここに謹んで第319期から第324期までの運用状況と収益分配金をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

目 次

BAMワールド・ボンド&カレンシー・ファンド（毎月決算型）〈愛称〉ウィンドミルの運用状況のご報告	
最近30期の運用実績	1
当作成期中の基準価額と市況等の推移	2
当作成期の運用経過	3
今後の運用方針	7
1万口当たりの費用明細	8
売買及び取引の状況	10
利害関係人との取引状況等	10
組入資産の明細	10
投資信託財産の構成	11
資産、負債、元本及び基準価額の状況	11
損益の状況	12
分配金のお知らせ	13
（参考情報）親投資信託の組入資産の明細	14
ベアリング ワールド・ボンド&カレンシー・マザーファンドの運用状況のご報告	17

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 (分配落)	準 価 額			債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額	
		税 分	込 配	み 金 期 騰 落 中 率				
	円			円	%	%	百万円	
295期(2022年12月12日)	4,449			10	3.9	95.8	△21.9	20,487
296期(2023年 1 月10日)	4,366			10	△1.6	94.3	△19.1	19,987
297期(2023年 2 月10日)	4,367			10	0.3	93.6	△20.0	19,762
298期(2023年 3 月10日)	4,285			10	△1.6	96.7	△20.4	19,203
299期(2023年 4 月10日)	4,367			10	2.1	97.0	△13.5	19,418
300期(2023年 5 月10日)	4,306			10	△1.2	98.2	△13.9	19,031
301期(2023年 6 月12日)	4,243			10	△1.2	99.1	△11.5	18,527
302期(2023年 7 月10日)	4,182			10	△1.2	101.2	△12.0	18,053
303期(2023年 8 月10日)	4,201			10	0.7	97.7	△ 9.1	17,841
304期(2023年 9 月11日)	4,144			10	△1.1	99.0	△ 6.9	17,313
305期(2023年10月10日)	4,015			10	△2.9	98.7	△ 7.0	16,540
306期(2023年11月10日)	4,060			10	1.4	101.2	△ 3.0	16,416
307期(2023年12月11日)	4,129			10	1.9	97.8	△ 2.4	16,347
308期(2024年 1 月10日)	4,157			10	0.9	97.3	△ 3.1	16,235
309期(2024年 2 月13日)	4,115			10	△0.8	98.6	△ 3.2	15,780
310期(2024年 3 月11日)	4,140			10	0.9	96.9	△ 3.2	15,678
311期(2024年 4 月10日)	4,099			10	△0.7	100.4	△ 0.4	15,290
312期(2024年 5 月10日)	4,040			10	△1.2	99.2	△ 0.4	14,887
313期(2024年 6 月10日)	4,018			10	△0.3	98.8	—	14,604
314期(2024年 7 月10日)	4,010			10	0.0	100.4	—	14,305
315期(2024年 8 月13日)	4,033			10	0.8	94.0	—	14,206
316期(2024年 9 月10日)	4,036			10	0.3	93.1	—	14,046
317期(2024年10月10日)	3,965			10	△1.5	100.0	—	13,676
318期(2024年11月11日)	3,941			10	△0.4	99.5	—	13,380
319期(2024年12月10日)	3,991			10	1.5	98.1	—	13,277
320期(2025年 1 月10日)	3,904			10	△1.9	98.5	—	12,805
321期(2025年 2 月10日)	3,922			10	0.7	95.1	—	12,633
322期(2025年 3 月10日)	3,872			10	△1.0	95.7	—	12,224
323期(2025年 4 月10日)	3,857			10	△0.1	96.7	—	11,992
324期(2025年 5 月12日)	3,889			10	1.1	99.9	—	11,920

(注1) 基準価額および分配金は1万円当たり。(以下同じ)

(注2) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注3) 騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しています。(以下同じ)

(注4) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、債券組入比率および債券先物比率(＝買建比率－売建比率)は、親投資信託への投資割合に応じて算出した当ファンドベースの比率です。(以下同じ)

(注5) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

(注6) 純資産総額の単位未満は切捨て。

(注7) 計理処理上、組入比率が100%を超える場合があります。(以下同じ)

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

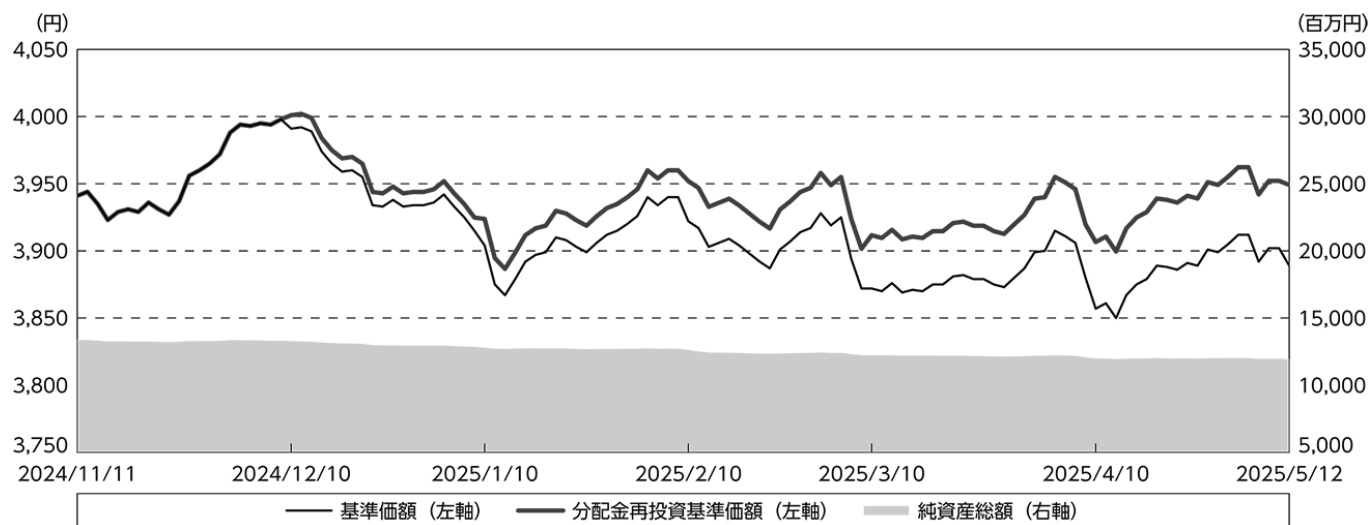
決 算 期	年 月 日	基 準	価 額	債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率
			騰 落 率				
第319期	(期 首) 2024年11月11日	円	%	%	%		
		3,941	—	99.5	—		
	11月末	3,972	0.8	97.8	—		
第320期	(期 末) 2024年12月10日	4,001	1.5	98.1	—		
	(期 首) 2024年12月10日	3,991	—	98.1	—		
	12月末	3,936	△1.4	99.8	—		
第321期	(期 末) 2025年1月10日	3,914	△1.9	98.5	—		
	(期 首) 2025年1月10日	3,904	—	98.5	—		
	1月末	3,920	0.4	97.7	—		
第322期	(期 末) 2025年2月10日	3,932	0.7	95.1	—		
	(期 首) 2025年2月10日	3,922	—	95.1	—		
	2月末	3,917	△0.1	94.8	—		
第323期	(期 末) 2025年3月10日	3,882	△1.0	95.7	—		
	(期 首) 2025年3月10日	3,872	—	95.7	—		
	3月末	3,880	0.2	97.9	—		
第324期	(期 末) 2025年4月10日	3,867	△0.1	96.7	—		
	(期 首) 2025年4月10日	3,857	—	96.7	—		
	4月末	3,905	1.2	97.6	—		
第324期	(期 末) 2025年5月12日	3,899	1.1	99.9	—		

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は各期首比です。

○当作成期の運用経過

（2024年11月12日～2025年5月12日）

■ 作成期間中の基準価額等の推移



（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

（注）分配金を再投資するかどうかにについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

（注）分配金再投資基準価額は、作成期首（2024年11月11日）の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

（注）上記既払分配金は、作成期間中の分配金（税込み）合計額です。

○基準価額の主な変動要因

主要投資対象である「ベアリング ワールド・ボンド&カレンシー・マザーファンド」における当作成期中の基準価額は、1.0%の上昇となりました。

上昇要因

■ 買い持ちとしていたニュージーランドドルが対円で上昇したこと、売り持ちとしていたユーロが対円で下落したこと、ユーロ圏で債券をスティーブ化に備えた満期構成としたこと、金利が低下したオーストラリアの保有債券の価格が上昇したこと、ユーロ圏のスペインやイタリアのスプレッドが縮小したこと等が基準価額の上昇要因となりました。

下落要因

■ 外貨エクスポージャーを円ヘッジする際に生じた為替ヘッジコスト等が基準価額の下落要因となりました。

■ 投資環境（2024年11月12日～2025年5月12日）

◎債券市場

当作成期間前半は、米国では大統領選挙でトランプ氏が勝利し、財政赤字拡大やインフレ再燃への懸念が強まったほか、底堅い労働市場や物価減速の停滞を背景に、米連邦準備制度理事会（FRB）が2025年に想定する利下げ回数を4回から2回に減らしたことで、米金利は上昇しました。欧州では、欧州中央銀行（ECB）が2024年および2025年の成長率予想を下方修正し、追加利下げを決めたものの、米金利の上昇につられて金利が上昇しました。

当作成期間後半は、トランプ大統領の不透明な関税政策により、企業と消費者のセンチメントが大きく悪化し、米国に景気減速懸念が台頭したことから、米金利は低下しました。欧州では、緊縮財政を貫いてきたドイツで、防衛費とインフラ投資の歳出拡大を可能にする憲法改正が行われたことで、財政悪化懸念と景気刺激期待から、金利は一時上昇したものの、その後トランプ大統領の相互関税がグローバル経済を減速させるとの懸念を受け、上げ幅を縮小しました。

当作成期間の債券市場の動きを10年国債利回りで見ると、米国では当作成期首の4.30%から当作成期末4.47%へ上昇、ドイツでは2.33%から2.65%へ上昇しました。

◎為替市場

為替市場では、日銀が2025年1月に追加利上げを行い、植田日銀総裁が利上げ後の政策金利は中立金利に対してまだ相応の距離があるとの認識を示したほか、トランプ大統領の政策不透明感を嫌気し、米ドル売りが加速したことで、米ドルは対円で下落しました。ユーロはドイツの財政改革を受け、対米ドルで上昇しましたが、対円では作成期首とほぼ同水準となりました。当作成期の米ドル・円相場は、当作成期首の153円台前半から当作成期末の146円近くへ米ドル安・円高が進行しました。

■ 当ファンドのポートフォリオ（2024年11月12日～2025年5月12日）

<BAMワールド・ボンド&カレンシー・ファンド（毎月決算型）>

「ベアリング ワールド・ボンド&カレンシー・マザーファンド」を高位に組み入れました。

<ベアリング ワールド・ボンド&カレンシー・マザーファンド>

<デュレーション>

物価目標達成が間近に迫った国では、雇用や景気への配慮に主眼が置かれ、利下げが継続される一方、インフレの減速が停滞する国の中央銀行は利下げに慎重となり、国ごとに金融政策正常化の進行ペースの違いが拡大すると予想しました。ユーロ圏、ニュージーランド、カナダ等に加え、金利水準が高く、中央銀行のハト派転換に近いオーストラリアを有望視する傍ら、トランプ大統領の政策不確実性が高い米国には慎重姿勢としました。海外景気の動向、金融政策、政治的要因が財政や経済活動にもたらす影響等を慎重に見極めつつ、デュレーション*の調整を行いました。ポートフォリオ全体のデュレーションは、当作成期末時点で約6.0年としました。

<国別配分>

当作成期首は、先進国ではニュージーランド、カナダ、ユーロ圏等へ厚めに、新興国ではメキシコとポーランドのみに配分を行いました。当作成期中においては、カナダ、スウェーデン等から、オーストラリア、ニュージーランド、ユーロ圏のイタリア等への入れ替えを実施しました。また、カナダの超長期ゾーン、オーストラリアの超長期ゾーン、ユーロ圏の超長期ゾーンの配分減を実行する一方で、オーストラリアの長期ゾーン、ユーロ圏の中期、長期ゾーンの配分増を実行しました。新興国では、中央銀行が利下げに積極的なほか、高い実質利回りが魅力的なメキシコの配分増を実施したことで、新興国の比率は上昇しました。当作成期末時点では、メキシコに厚めの配分としました。物価連動国債については、関税政策により期待インフレが上昇することに備え、米国で組み入れを再開しました。

<通貨別配分>

当作成期間の円ウェイトは、植田日銀総裁が基調的物価見通しが上振れるなら、金融緩和度合いの調整を早める可能性があるとし、早期利上げの可能性を排除しなかったことから、当作成期末時点では約96%で概ね維持しました。円以外の通貨では、米ドルを買い持ちから中立に転換、オーストラリアドルの買い持ち幅を縮小する一方、スウェーデンクローナを売り持ちから買い持ちに転換、ユーロの売り持ち幅を縮小し、当作成期末時点ではスウェーデンクローナ、オーストラリアドル、ノルウェークローネ等を買い持ち、カナダドル、ユーロ等を売り持ちとしました。新興国通貨では、メキシコペソとシンガポールドルの買い持ち幅を拡大する一方、ポーランドズロチを買い持ちからほぼ中立に転換、人民元の売り持ち幅を拡大し、新興国通貨全体のエクスポージャーはネットではほぼ中立としました。

*「金利変動に対する債券価格の感応度」を示すもので、デュレーションが大きいほど、金利変動に対する債券価格の変動が大きくなります。

【組入債券の種別構成】

作成期末（2025年5月12日現在）

No.	種 別	比率（％）
1	国債証券	53.6
2	地方債証券	35.4
3	特殊債券	10.5
4	普通社債券	0.0

※比率は、マザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

【組入債券の通貨別構成上位5通貨】

作成期末（2025年5月12日現在）

No.	通 貨	比率（％）
1	ニュージーランドドル	27.2
2	ユーロ	23.1
3	オーストラリアドル	19.0
4	米ドル	11.9
5	カナダドル	7.5

※比率は、マザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

【組入債券の上位5銘柄】

作成期末（2025年5月12日現在）

No.	銘柄名	クーポン(%)	償還日	国(地域)	比率(%)
1	スペイン国債	5.75	2032年7月30日	スペイン	12.0
2	ニュージーランド国債	4.25	2034年5月15日	ニュージーランド	8.9
3	イタリア国債	6	2031年5月1日	イタリア	7.2
4	ニュージーランド国債	4.5	2030年5月15日	ニュージーランド	6.7
5	オーストラリア・ビクトリア州財務公社債	4.75	2036年9月15日	オーストラリア	6.1

※比率は、マザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

■ 分配金（2024年11月12日～2025年5月12日）

基準価額の水準や市況動向等を勘案し、第319期から第324期の各決算期では、1万口当たりそれぞれ10円（税込み）を分配させていただきました。なお、収益分配金に充てなかった利益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第319期	第320期	第321期	第322期	第323期	第324期
	2024年11月12日～ 2024年12月10日	2024年12月11日～ 2025年1月10日	2025年1月11日～ 2025年2月10日	2025年2月11日～ 2025年3月10日	2025年3月11日～ 2025年4月10日	2025年4月11日～ 2025年5月12日
当期分配金 （対基準価額比率）	10 0.250%	10 0.255%	10 0.254%	10 0.258%	10 0.259%	10 0.256%
当期の収益	10	10	10	9	10	10
当期の収益以外	—	—	—	0	—	—
翌期繰越分配対象額	138	140	144	143	145	150

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。小数点以下第4位を四捨五入して表示しています。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

＜BAMワールド・ボンド&カレンシー・ファンド（毎月決算型）＞

引き続き、「ベアリング ワールド・ボンド&カレンシー・マザーファンド」を高位に組入れて運用を行います。

＜ベアリング ワールド・ボンド&カレンシー・マザーファンド＞

トランプ政権の打ち出す政策がもたらす不確実性が実体経済へ与える負の影響が憂慮されます。国家への信認低下は財政リスクプレミアムの増加につながり、自由貿易体制の崩壊は期待インフレの上昇、不安定化を招くと考えます。これらの不確実性の高まりに対して、実質利回りを確保する動きが強まると予想し、実質金利の高い国や物価連動債への投資が有効とみます。国別配分では、金融緩和姿勢に揺るぎのないニュージーランドを最有望視し、金利低下余地が大きく実質利回りが高いメキシコ、2025年に金融緩和に転じたオーストラリアにも着目します。国ごとの金融・財政政策の態様によりイールドカーブの形状変化が生じてくることを想定し、最適な満期構成を構築しつつ、環境変化に備えた機動的なリスク管理、分散投資を施し、収益獲得を目指します。国別では、各国の長短金利差や金融政策等を睨んだ満期構成戦略を実施し、金利リスクの最適配分を目指します。

通貨配分については、ポートフォリオの対円での為替ヘッジ比率は、75%～100%でコントロールする方針とし、円高が予想される局面ではヘッジ比率を引き上げ、円安が予想される局面ではヘッジ比率の引き下げを検討します。円以外の通貨の主要なポジションとしては、欧州の防衛力増強を背景に国内軍需産業への資金流入が見込まれるスウェーデンクロナの買い持ち、米国との貿易戦争により、景気への悪影響が見込まれる人民元の売り持ちポジションを維持し、金利戦略とのバランスを図る方針とします。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2024年11月12日～2025年 5 月12日)

項 目	第319期～第324期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 31	% 0.795	(a) 信託報酬＝作成期間中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(15)	(0.384)	投信会社分は、ファンドの運用、基準価額の算出、法定書類等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(15)	(0.384)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.027)	受託会社分は、運用財産の管理、委託会社からの指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	1	0.029	(b) その他費用＝作成期間中のその他費用÷作成期間中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.026)	保管費用は、資産を海外で保管する場合の費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.003)	監査費用は、ファンドの監査にかかる費用
合 計	32	0.824	
作成期間中の平均基準価額は、3,921円です。			

(注 1) 作成期間中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。なお、(b) その他費用は、当ファンドが組入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注 2) 信託報酬および監査費用にかかる消費税は作成期間末の税率を採用しています。

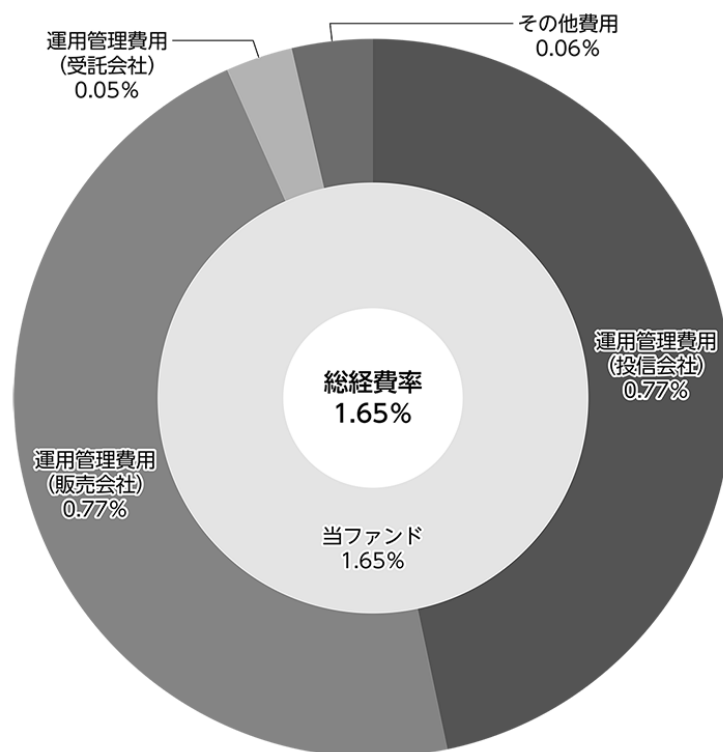
(注 3) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(注 4) 各比率は 1 万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第 3 位未満は四捨五入しています。

（参考情報）

○総経費率

作成期間中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間中の平均受益権口数に作成期間中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.65%です。



（注）当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

（注）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

（注）各比率は、年率換算した値です。

（注）当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

（注）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2024年11月12日～2025年5月12日）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第319期～第324期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
ベアリング ワールド・ボンド&カレンシー・マザーファンド	千口 66,070	千円 67,981	千口 1,610,318	千円 1,658,387

（注）単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2024年11月12日～2025年5月12日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2025年5月12日現在）

親投資信託残高

銘 柄	第318期末	第324期末	
	口 数	口 数	評 価 額
ベアリング ワールド・ボンド&カレンシー・マザーファンド	千口 13,094,239	千口 11,549,991	千円 11,968,101

（注）単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2025年 5 月12日現在)

項 目	第324期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ベアリング ワールド・ボンド&カレンシー・マザーファンド	11,968,101	99.9
コール・ローン等、その他	17,056	0.1
投資信託財産総額	11,985,157	100.0

(注1) 金額の単位未満は切捨て。

(注2) ベアリング ワールド・ボンド&カレンシー・マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産（18,063,416千円）の投資信託財産総額（18,345,220千円）に対する比率は98.5%です。

(注3) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当作成期末における邦貨換算レートは、1米ドル=145.96円、1カナダドル=104.71円、1メキシコペソ=7.5116円、1ユーロ=163.93円、1英ポンド=193.95円、1スウェーデンクローナ=15.03円、1ノルウェークローネ=14.07円、1ポーランドズロチ=38.78円、1オーストラリアドル=93.71円、1ニュージーランドドル=86.42円、1シンガポールドル=112.44円、1イスラエルシェケル=41.1136円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第319期末	第320期末	第321期末	第322期末	第323期末	第324期末
	2024年12月10日現在	2025年 1 月10日現在	2025年 2 月10日現在	2025年 3 月10日現在	2025年 4 月10日現在	2025年 5 月12日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	13,351,762,581	12,861,464,913	12,713,397,668	12,283,284,505	12,083,004,210	11,985,157,288
ベアリング ワールド・ボンド&カレンシー・マザーファンド(詳細欄)	13,327,788,281	12,856,510,864	12,683,079,804	12,271,140,976	12,040,489,251	11,968,101,032
未収入金	23,974,300	4,954,049	30,317,864	12,143,529	42,514,959	17,056,256
(B) 負債	74,131,354	55,500,420	79,946,248	59,106,175	90,406,855	64,839,543
未払収益分配金	33,264,835	32,800,672	32,211,580	31,574,550	31,096,111	30,654,282
未払解約金	23,974,300	4,954,049	30,317,864	12,143,529	42,514,959	17,056,256
未払信託報酬	16,836,423	17,630,259	17,241,720	15,159,140	16,507,185	16,778,716
その他未払費用	55,796	115,440	175,084	228,956	288,600	350,289
(C) 純資産総額(A－B)	13,277,631,227	12,805,964,493	12,633,451,420	12,224,178,330	11,992,597,355	11,920,317,745
元本	33,264,835,122	32,800,672,487	32,211,580,158	31,574,550,762	31,096,111,301	30,654,282,894
次期繰越損益金	△19,987,203,895	△19,994,707,994	△19,578,128,738	△19,350,372,432	△19,103,513,946	△18,733,965,149
(D) 受益権総口数	33,264,835,122口	32,800,672,487口	32,211,580,158口	31,574,550,762口	31,096,111,301口	30,654,282,894口
1万口当たり基準価額(C／D)	3,991円	3,904円	3,922円	3,872円	3,857円	3,889円

(注1) 作成期首元本額 33,952,281,753円
作成期中追加設定元本額 173,597,651円
作成期中一部解約元本額 3,471,596,510円

(注2) 元本の欠損金額（第324期末） 18,733,965,149円

○損益の状況

項 目	第319期	第320期	第321期	第322期	第323期	第324期
	2024年11月12日～ 2024年12月10日	2024年12月11日～ 2025年1月10日	2025年1月11日～ 2025年2月10日	2025年2月11日～ 2025年3月10日	2025年3月11日～ 2025年4月10日	2025年4月11日～ 2025年5月12日
	円	円	円	円	円	円
(A) 有価証券売買損益	218,635,613	△ 235,868,399	106,986,523	△ 112,639,636	1,297,126	145,591,130
売買益	230,410,158	1,462,402	116,534,352	518,558	4,380,085	147,937,409
売買損	△ 11,774,545	△ 237,330,801	△ 9,547,829	△ 113,158,194	△ 3,082,959	△ 2,346,279
(B) 信託報酬等	△ 16,892,219	△ 17,689,903	△ 17,301,364	△ 15,213,012	△ 16,566,829	△ 16,840,405
(C) 当期損益金(A+B)	201,743,394	△ 253,558,302	89,685,159	△ 127,852,648	△ 15,269,703	128,750,725
(D) 前期繰越損益金	△ 9,066,559,791	△ 8,766,163,721	△ 8,881,679,518	△ 8,642,265,911	△ 8,660,654,041	△ 8,576,129,089
(E) 追加信託差損益金	△11,089,122,663	△10,942,185,299	△10,753,922,799	△10,548,679,323	△10,396,494,091	△10,255,932,503
(配当等相当額)	(233,857,050)	(230,822,137)	(226,915,967)	(222,660,966)	(219,513,012)	(216,614,759)
(売買損益相当額)	(△11,322,979,713)	(△11,173,007,436)	(△10,980,838,766)	(△10,771,340,289)	(△10,616,007,103)	(△10,472,547,262)
(F) 計(C+D+E)	△19,953,939,060	△19,961,907,322	△19,545,917,158	△19,318,797,882	△19,072,417,835	△18,703,310,867
(G) 収益分配金	△ 33,264,835	△ 32,800,672	△ 32,211,580	△ 31,574,550	△ 31,096,111	△ 30,654,282
次期繰越損益金(F+G)	△19,987,203,895	△19,994,707,994	△19,578,128,738	△19,350,372,432	△19,103,513,946	△18,733,965,149
追加信託差損益金	△11,089,122,663	△10,942,185,299	△10,753,922,799	△10,548,679,323	△10,396,494,091	△10,255,932,503
(配当等相当額)	(233,887,530)	(230,853,181)	(226,949,356)	(222,685,934)	(219,543,459)	(216,642,276)
(売買損益相当額)	(△11,323,010,193)	(△11,173,038,480)	(△10,980,872,155)	(△10,771,365,257)	(△10,616,037,550)	(△10,472,574,779)
分配準備積立金	227,042,926	228,987,788	237,530,294	231,234,767	231,520,491	245,057,985
繰越損益金	△ 9,125,124,158	△ 9,281,510,483	△ 9,061,736,233	△ 9,032,927,876	△ 8,938,540,346	△ 8,723,090,631

(注1) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程

(単位：円)

	第319期	第320期	第321期	第322期	第323期	第324期
(a) 配当等収益(費用控除後)	47,557,534	38,111,532	45,075,644	30,176,491	35,087,161	47,672,174
(b) 有価証券売買等損益(費用控除後)	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	233,887,530	230,853,181	226,949,356	222,685,934	219,543,459	216,642,276
(d) 分配準備積立金	212,750,227	223,676,928	224,666,230	232,632,826	227,529,441	228,040,093
分配可能額(a+b+c+d)	494,195,291	492,641,641	496,691,230	485,495,251	482,160,061	492,354,543
(1万口当たり)	148	150	154	153	155	160
収益分配金額	33,264,835	32,800,672	32,211,580	31,574,550	31,096,111	30,654,282
(1万口当たり)	10	10	10	10	10	10

○分配金のお知らせ

	第319期	第320期	第321期	第322期	第323期	第324期
1 万口当たり分配金（税込み）	10円	10円	10円	10円	10円	10円

収益分配金の支払いについて

- ・収益分配金は、取扱い販売会社において各決算日から起算して5営業日までに支払いを開始いたします。
- ・自動けいぞく投資コースを選択されている場合は、各決算日の基準価額に基づき、お客様の口座に繰り入れて再投資いたします。

収益分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金は、課税扱いとなる「普通分配金」と非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」の区分があり、分配後の基準価額が個々の受益者の個別元本と同額または上回る場合は、全額普通分配金となります。分配後の基準価額が個々の受益者の個別元本を下回る場合は、その下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

普通分配金ならびに換金時（解約）および償還時の差益（譲渡益）に対する税率について

2013年1月1日から2037年12月31日までの間、所得税の額に対し2.1%の金額が復興特別所得税として徴収されます。

個人の受益者

2014年1月1日から2037年12月31日までについては20.315%（所得税、復興特別所得税および地方税）となります。

※個人の受益者が有する当該受益権のうち、NISA（ニーサ、少額投資非課税制度）、ジュニアNISA（ジュニアニーサ、未成年者少額投資非課税制度）の適用を受けているものについては非課税となります。

法人の受益者

2014年1月1日から2037年12月31日までについては15.315%（所得税および復興特別所得税（地方税は課せられません））となります。

※税法が改正された場合等には上記内容が変更になる場合があります。

※課税上の取扱いの詳細については、販売会社・税務署等にお問い合わせください。

○お知らせ

- ・投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に対応するため運用報告書の記載箇所において所要の約款変更を行いました。（信託約款変更適用日：2025年4月1日）。
- また、同改正に伴い、交付運用報告書については、書面交付を原則としていた規定が電磁的方法を含む情報提供に変更されました。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋げてまいります。

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

（2025年5月12日現在）

<ベアリング ワールド・ボンド&カレンシー・マザーファンド>

下記は、ベアリング ワールド・ボンド&カレンシー・マザーファンド全体(17, 207, 251千口)の内容です。

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	第324期末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千米ドル 11,935	千米ドル 14,517	千円 2,119,008	% 11.9	% —	% 9.2	% 2.7	% —
カナダ	千カナダドル 11,530	千カナダドル 12,709	1,330,849	7.5	—	7.5	—	—
メキシコ	千メキシコペソ 157,000	千メキシコペソ 157,417	1,182,455	6.6	—	—	6.6	—
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ						
イタリア	8,552	10,011	1,641,120	9.2	—	9.2	—	—
スペイン	12,800	15,140	2,481,932	13.9	—	12.0	1.9	—
イギリス	千英ポンド 750	千英ポンド 742	144,007	0.8	—	0.8	—	—
スウェーデン	千スウェーデンクローナ 2,900	千スウェーデンクローナ 2,988	44,910	0.3	—	—	0.3	—
ノルウェー	千ノルウェークローネ 21,100	千ノルウェークローネ 20,610	289,989	1.6	—	1.6	—	—
ポーランド	千ポーランドズロチ 6,400	千ポーランドズロチ 6,969	270,281	1.5	—	—	1.5	—
オーストラリア	千オーストラリアドル 35,945	千オーストラリアドル 36,197	3,392,082	19.0	—	19.0	—	—
ニュージーランド	千ニュージーランドドル 56,460	千ニュージーランドドル 56,082	4,846,676	27.2	—	23.2	—	4.0
合 計	—	—	17,743,314	99.5	—	82.6	13.0	4.0

（注1）邦貨換算金額は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

（注2）組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

（注3）単位未満は切捨て。

（注4）—印は組入れなし。

（注5）評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄			第324期末					
			利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日	
					外貨建金額	邦貨換算金額		
			%	千米ドル	千米ドル	千円		
アメリカ	国債証券	CHILE 4.95% 05JAN36	4.95	1,100	1,066	155,610	2036/1/5	
		INDONESIA 8.5% 12OCT35	8.5	1,000	1,240	181,019	2035/10/12	
		POLAND 5.125% 18SEP34	5.125	650	644	94,067	2034/9/18	
		US TRSY 4.625% 15FEB35	4.625	400	407	59,531	2035/2/15	
		US TRSY 4.625% 15NOV44	4.625	1,000	969	141,501	2044/11/15	
		US TRSY 4.875% 31OCT30	4.875	185	192	28,082	2030/10/31	
		US TRSY IL 3.375% 15APR32	3.375	900	1,786	260,779	2032/4/15	
	特殊債券 (除く金融債)	HYDROQUEBEC 9.5% 15NOV30	9.5	4,000	4,940	721,179	2030/11/15	
		HYDROQUEBEC 9.375% 15APR30	9.375	2,700	3,269	477,237	2030/4/15	
小 計						2,119,008		
カナダ				千カナダドル	千カナダドル			
	地方債証券	BR COLUMBIA 5.4% 18JUN35	5.4	1,750	1,969	206,277	2035/6/18	
		MONTREAL 6.00% 01JUN43	6.0	1,000	1,168	122,380	2043/6/1	
		ONTARIO 5.60% 02JUN35	5.6	2,060	2,359	247,098	2035/6/2	
		ONTARIO 5.85% 08MAR33	5.85	2,220	2,560	268,145	2033/3/8	
	特殊債券 (除く金融債)	SNCF RESEAU 4.7% 01JUN35	4.7	4,500	4,650	486,947	2035/6/1	
		小 計					1,330,849	
メキシコ				千メキシコペソ	千メキシコペソ			
	国債証券	MEXICO 8.50% 28FEB30	8.5	80,000	79,775	599,241	2030/2/28	
		MEXICO 8.50% 31MAY29	8.5	77,000	77,641	583,214	2029/5/31	
小 計						1,182,455		
ユーロ				千ユーロ	千ユーロ			
イタリア	国債証券	ITALY 5.0% 01AUG34	5.0	550	619	101,494	2034/8/1	
		ITALY 5.75% 01FEB33	5.75	1,300	1,525	250,019	2033/2/1	
		ITALY 6.00% 01MAY31	6.0	6,702	7,866	1,289,605	2031/5/1	
	スペイン	国債証券	SPAIN 5.75% 30JUL32	5.75	11,000	13,099	2,147,466	2032/7/30
			SPAIN 6.00% 31JAN29	6.0	1,800	2,040	334,466	2029/1/31
小 計						4,123,053		
イギリス				千英ポンド	千英ポンド			
	特殊債券 (除く金融債)	NETWORK RAIL 4.75% 29NOV35	4.75	750	742	144,007	2035/11/29	
小 計						144,007		
スウェーデン				千スウェーデンクローナ	千スウェーデンクローナ			
	特殊債券 (除く金融債)	KOMMUNINVE 3.25% 12NOV29	3.25	2,900	2,988	44,910	2029/11/12	
小 計						44,910		
ノルウェー				千ノルウェークローネ	千ノルウェークローネ			
	国債証券	NORWAY 3.625% 13APR34	3.625	21,100	20,610	289,989	2034/4/13	
小 計						289,989		
ポーランド				千ポーランドズロチ	千ポーランドズロチ			
	国債証券	POLAND 7.5% 25JUL28	7.5	6,400	6,969	270,281	2028/7/25	
小 計						270,281		

銘柄			第324期末				
			利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
オーストラリア			%	千オーストラリアドル	千オーストラリアドル	千円	
	地方債証券	NEW S WLS 3.50% 20NOV37	3.5	1,200	1,008	94,496	2037/11/20
		NEW S WLS 4.75% 20FEB35	4.75	11,000	10,851	1,016,855	2035/ 2 /20
		QUEENSLAND 6.50% 14MAR33	6.5	9,400	10,552	988,869	2033/ 3 /14
		VICTORIA 4.25% 20DEC32	4.25	2,300	2,246	210,533	2032/12/20
		VICTORIA 4.75% 15SEP36	4.75	12,045	11,539	1,081,326	2036/ 9 /15
小 計						3,392,082	
ニュージーランド				千ニュージーランドドル	千ニュージーランドドル		
	国債証券	NEW ZEALAND 4.5% 15MAY30	4.5	13,337	13,742	1,187,650	2030/ 5 /15
		NEW ZEALAND 4.25% 15MAY34	4.25	18,503	18,279	1,579,684	2034/ 5 /15
	地方債証券	NZ LGFA 3.5% 14APR33	3.5	10,450	9,615	831,013	2033/ 4 /14
		NZ LGFA 4.50% 15APR27	4.5	8,080	8,256	713,530	2027/ 4 /15
		NZ LGFA 4.50% 15MAY30	4.5	6,090	6,188	534,797	2030/ 5 /15
小 計						4,846,676	
合 計						17,743,314	

(注1) 邦貨換算金額は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

運用報告書

ベアリング ワールド・ボンド&カレンシー・マザーファンド

第12期（決算日 2024年11月11日）

「ベアリング ワールド・ボンド&カレンシー・マザーファンド」は、2024年11月11日に第12期の決算を行いました。

ここに当マザーファンドの第12期の運用状況をご報告申し上げます。

ベアリングス・ジャパン株式会社

東京都中央区京橋二丁目2番1号 京橋エドグラン7階
<https://www.barings.com/jp/individual>

★当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	信託期間は2013年10月15日から無期限です。
運用方針	インカム・ゲインの確保とともに信託財産の成長を図ることを目的として運用を行います。
主要運用対象	世界の投資適格格付けの公社債を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資は転換社債の転換および新株予約権の行使より取得した株券に限るものとし、その投資割合は信託財産の純資産総額の10%以内とします。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	騰落率		債券組入比率	債券先物比率	純資産総額
		期騰	中率			
	円		%	%	%	百万円
8期(2020年11月10日)	12,330		3.0	96.4	△15.6	54,892
9期(2021年11月10日)	11,842	△	4.0	98.3	△26.1	41,451
10期(2022年11月10日)	10,216	△	13.7	97.6	△23.6	28,928
11期(2023年11月10日)	10,097	△	1.2	100.8	△3.0	24,370
12期(2024年11月11日)	10,259		1.6	99.1	—	19,838

(注1) 基準価額は1万円当たり。(以下同じ)

(注2) 騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しています。(以下同じ)

(注3) 債券先物比率は買建比率－売建比率。(以下同じ)

(注4) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

(注5) 純資産総額の単位未満は切捨て。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年	月	日	基 準	価 額		債 組	入 比	券 率	債 先	物 比	券 率
				騰	落 率						
	(期 首)		円		%			%			%
	2023年11月10日		10, 097		—			100. 8			△3. 0
	11月末		10, 252		1. 5			100. 5			△2. 8
	12月末		10, 561		4. 6			96. 4			△0. 4
	2024年1月末		10, 392		2. 9			97. 8			△3. 1
	2月末		10, 326		2. 3			99. 1			△3. 2
	3月末		10, 451		3. 5			98. 7			△0. 4
	4月末		10, 188		0. 9			101. 0			△0. 4
	5月末		10, 221		1. 2			101. 2			—
	6月末		10, 264		1. 7			100. 4			—
	7月末		10, 300		2. 0			94. 6			—
	8月末		10, 383		2. 8			94. 6			—
	9月末		10, 449		3. 5			98. 1			—
	10月末		10, 263		1. 6			101. 4			—
	(期 末)										
	2024年11月11日		10, 259		1. 6			99. 1			—

(注) 騰落率は期首比です。

■ 当期の運用経過（2023年11月11日～2024年11月11日）

○基準価額の主な変動要因

期中の基準価額は、1.6%の上昇となりました。

上昇要因

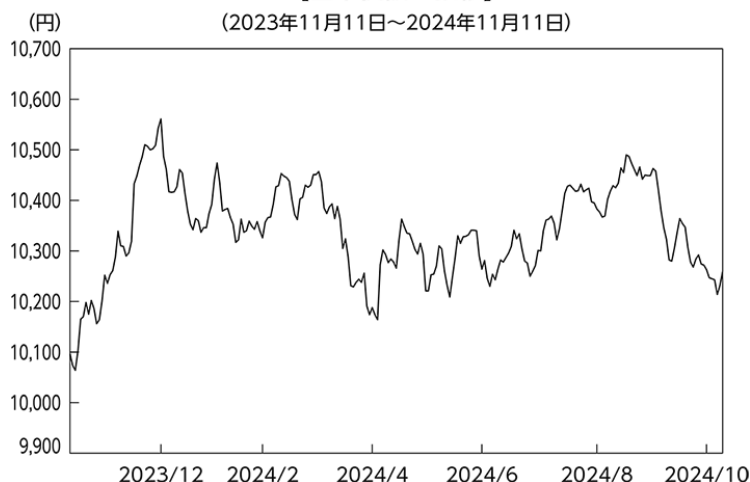
■ 利下げ期待を背景に債券市場全般が底堅く推移し、金利低下が進行したカナダや米国での保有債券の価格が上昇したこと、対円で上昇したニュージーランドドルの買い持ち、イタリアやスペインのスプレッドが縮小したこと等が基準価額の上昇要因となりました。

下落要因

■ 外貨エクスポージャーを円ヘッジする際に生じた為替ヘッジコスト等が基準価額の下落要因となりました。

【基準価額の推移】

(2023年11月11日～2024年11月11日)



■ 投資環境（2023年11月11日～2024年11月11日）

◎債券市場

当期前半は、堅調な労働市場を背景に米金利が上昇する場面がありましたが、消費者物価指数（CPI）の減速や米連邦準備制度理事会（FRB）高官から、インフレ鈍化が続けば、高金利を維持する理由はなく、利下げを開始できるとの発言があったことから、米金利は低下しました。欧州では、インフレの減速が進展し、欧州中央銀行（ECB）高官から利上げ停止を支持する発言や2024年6月の利下げ開始を示唆する発言があり、金利が低下しました。

当期後半は、トランプ氏の大統領選挙勝利の前から市場でインフレ再燃や財政悪化を懸念した動きがあり、米金利が上昇する場面がありましたが、FRBが労働市場の悪化に警戒感を示し、7月米連邦公開市場委員会（FOMC）でインフレの減速や労働市場の緩和により、利下げに近づいていることが示唆されたことから、米金利は低下しました。欧州では、フランスでの政情不安の高まりがユーロ圏内で信用力の高いドイツ等の中核国の金利低下につながったほか、ECBが利下げを開始し、成長に対するリスクは下方に傾いているとの認識を示したことで、金利は低下しました。

当期の債券市場の動きを10年国債利回りで見ると、米国では当期首の4.65%から当期末4.30%へ低下、ドイツでは2.72%から2.33%へ低下しました。

◎為替市場

為替市場では、堅調な米国経済に加え、日銀がマイナス金利やイールドカーブ操作の撤廃後も緩和的な金融環境は維持する考えを示したことから、米ドルは対円で上昇しました。ユーロは対米ドルで、米国の利下げ期待の進展により上昇する場面がありましたが、その後、域内経済の弱さにより下落しました。一方、対円では上昇しました。当期の米ドル・円相場は、当期首の151円台半ばから当期末の153円台後半へ米ドル高・円安が進行しました。

■ 当ファンドのポートフォリオ（2023年11月11日～2024年11月11日）

＜デュレーション＞

海外中央銀行は、基調的なインフレの減速具合や労働市場の緩和を通じた賃金上昇率の落ち着き等を見極めながら、物価目標達成の確信度に応じて、利下げの開始あるいは追加利下げのペースを決定すると予想しました。一方、日銀はインフレと賃金上昇の持続性を手掛かりに、追加利上げの機会を模索すると考えました。各国の金融政策、景気の動向に加え、政治的要因が財政や経済活動にもたらす影響に十分留意しつつ、最適な国別配分、満期構成を思索しました。海外景気の動向、金融政策、政治的要因が財政や経済活動にもたらす影響等を慎重に見極めつつ、デュレーション*の調整を行いました。ポートフォリオ全体のデュレーションは、当期末時点で約6.9年としました。

＜国別配分＞

当期首は、先進国では、オーストラリア、ニュージーランド、米国、新興国では、メキシコへ厚めの配分を行いました。期中においては、オーストラリア、米国、フランス等から、カナダ、スペイン、ニュージーランド等への入れ替えを実施しました。また、オーストラリアの長期ゾーン、ニュージーランドの超長期ゾーン、米国の長期ゾーンの配分減を実行する一方で、カナダの超長期ゾーン、ニュージーランドの長期ゾーンの配分増を実行しました。物価連動国債については、欧州でのインフレの減速を受けフランスで、原油相場の落ち着きを受け米国で、リスクオフの動きが強まることを警戒しメキシコで、それぞれ全売却しました。新興国では、議会選挙で与党が圧勝し、財政悪化や司法の独立性への懸念が高まったメキシコの配分減を一部実施したこと、新興国の比率は低下しました。当期末時点では、メキシコとポーランドの厳選配分としました。

＜通貨別配分＞

当期の円ウェイトは、海外との金利差の縮小や原油価格の下落に加え、日銀の金融正常化への期待が高まると考えたことから、期末時点では約96%に引き上げました。また、円以外の通貨では、カナダドルを買い持ちから売り持ちに転換、ニュージーランドドルの買い持ち幅を縮小する一方、オーストラリアドルをほぼ中立から買い持ちに転換、英ポンドを売り持ちから中立に転換し、期末時点では米ドル、オーストラリアドル、ノルウェークローネ等を買持ち、ユーロ、カナダドル、スウェーデンクローナ等を売り持ちとしました。新興国通貨では、メキシコペソの買い持ち幅を縮小する一方、ポーランドズロチを中立から買い持ちに転換、シンガポールドルの買い持ち幅を拡大し、新興国通貨全体のエクスポージャーはネットで買い持ちとしました。

*「金利変動に対する債券価格の感応度」を示すもので、デュレーションが大きいほど、金利変動に対する債券価格の変動が大きくなります。

【組入債券の種別構成】

期末（2024年11月11日現在）

No.	種 別	比率（％）
1	国債証券	40.8
2	地方債証券	44.0
3	特殊債券	14.3
4	普通社債券	0.0

※比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

【組入債券の通貨別構成上位5通貨】

期末（2024年11月11日現在）

No.	通 貨	比率（％）
1	ニュージーランドドル	23.4
2	カナダドル	22.5
3	ユーロ	21.1
4	オーストラリアドル	13.9
5	米ドル	11.9

※比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

【組入債券の上位5銘柄】

期末（2024年11月11日現在）

No.	銘柄名	クーポン(%)	償還日	国(地域)	比率(%)
1	スペイン国債	5.75	2032年7月30日	スペイン	9.3
2	ニュージーランド国債	4.25	2034年5月15日	ニュージーランド	7.3
3	カナダ・ケベック州政府債	5.75	2036年12月1日	カナダ	6.2
4	オーストラリア・ビクトリア州財務公社債	4.75	2036年9月15日	オーストラリア	5.7
5	オーストラリア・ニューサウス・ウェールズ州財務公社債	4.75	2035年2月20日	オーストラリア	5.4

※比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

今後の運用方針

各国で、物価目標達成が視野に入中、海外中央銀行は目標達成の確信度に応じて、物価から雇用や景気政策の焦点をシフトさせ、中立金利への利下げの道筋を模索する一方、日銀は賃金や為替の動向に留意し、追加利上げの機会を慎重に窺うものと予想します。インフレ退治に成功し、景気配慮へのシフトが一段と強まると見られるニュージーランド、カナダ、ユーロ圏等を有望と考えます。財政赤字の膨張やインフレ圧力の残存などスティープ化リスクに留意した満期構成を国ごとに構築します。利下げ局面の到来を受け、金利低下へのリスクテイクを基本とし、政治情勢や地政学リスク等の不確実性を踏まえた機動的なリスク管理、分散投資を施し、収益獲得を目指します。

国別では、各国の長短金利差や金融政策等を睨んだ満期構成戦略を実施し、金利リスクの最適配分を目指します。

通貨配分については、ポートフォリオの対円での為替ヘッジ比率は、75%～100%でコントロールする方針とし、円高が予想される局面ではヘッジ比率を引き上げ、円安が予想される局面ではヘッジ比率の引き下げを検討します。円以外の通貨の主要なポジションとしては、産業支援策等により人材や資金の流入が見込まれる米ドル、インフレの水準が依然として高く、中央銀行の利下げ転換に時間がかかると思われるオーストラリアドルやノルウェークローネの買い持ちポジションを維持し、金利戦略とのバランスを図る方針とします。

〇 1 万口当たりの費用明細

(2023年11月11日～2024年11月11日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (先物・オプション)	円 0 (0)	% 0.001 (0.001)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	5 (5) (0)	0.049 (0.049) (0.001)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、資産を海外で保管する場合の費用 信託事務の処理に要する諸費用
合 計	5	0.050	
期中の平均基準価額は、10,337円です。			

(注1) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(注2) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

○売買及び取引の状況

(2023年11月11日～2024年11月11日)

公社債

			買 付 額	売 付 額	
外 国	アメリカ	国債証券	千米ドル 9,993	千米ドル 22,727	
		社債券（投資法人債券を含む）	—	2,117	
	カナダ	地方債証券	千カナダドル 24,177	千カナダドル 8,158	
		メキシコ	国債証券	千メキシコペソ 28,387	千メキシコペソ 206,601
	ユーロ			千ユーロ	千ユーロ
		ドイツ	国債証券	—	1,649
		イタリア	国債証券	5,524	9,344
		フランス	国債証券	—	8,754
		オランダ	国債証券	1,445	1,483
		スペイン	国債証券	16,759	4,731
	イギリス	国債証券	千英ポンド 6,443	千英ポンド 6,366	
		特殊債券	498	1,561	
	スウェーデン	特殊債券	千スウェーデンクローナ 45,083	千スウェーデンクローナ 24,636	
	ノルウェー	国債証券	千ノルウェークローネ —	千ノルウェークローネ 48,771	
	ポーランド	国債証券	千ポーランドズロチ 1,088	千ポーランドズロチ —	
オーストラリア	地方債証券	千オーストラリアドル 4,676	千オーストラリアドル 31,163		
ニュージーランド	国債証券	千ニュージーランドドル 27,129	千ニュージーランドドル 33,660		
	地方債証券	10,451	5,186		
	特殊債券	998	—		
			(2,400)		

(注1) 金額は受渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) ()内は償還等による増減分です。

(注4) 社債券（投資法人債券を含む）には新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

(注5) 特殊債券は「当期の運用経過」において国際機関債等として記載することがあります。(以下同じ)

先物取引の種類別取引状況

種 類 別		買 建		売 建	
		新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外 国	債券先物取引	百万円	百万円	百万円	百万円
		—	—	2,052	2,813

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) 外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○利害関係人との取引状況等

(2023年11月11日～2024年11月11日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2024年11月11日現在)

外国公社債

(A)外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千米ドル 13,100	千米ドル 15,385	千円 2,356,102	% 11.9	% —	% 11.9	% —	% —
カナダ	千カナダドル 35,870	千カナダドル 40,548	4,463,143	22.5	—	21.9	—	0.6
メキシコ	千メキシコペソ 44,050	千メキシコペソ 42,702	324,972	1.6	—	—	1.6	0.1
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ						
イタリア	7,050	8,144	1,335,979	6.7	—	6.2	0.5	—
スペイン	14,500	17,333	2,843,410	14.3	—	13.3	1.0	—
イギリス	千英ポンド 750	千英ポンド 751	148,534	0.7	—	0.7	—	—
スウェーデン	千スウェーデンクローナ 21,200	千スウェーデンクローナ 21,824	308,814	1.6	—	1.6	—	—
ノルウェー	千ノルウェークローネ 17,500	千ノルウェークローネ 16,660	231,751	1.2	—	1.2	—	—
ポーランド	千ポーランドズロチ 6,400	千ポーランドズロチ 6,880	260,730	1.3	—	—	1.3	—
オーストラリア	千オーストラリアドル 28,645	千オーストラリアドル 27,277	2,752,282	13.9	—	13.9	—	—
ニュージーランド	千ニュージーランドドル 52,070	千ニュージーランドドル 50,744	4,635,992	23.4	—	19.1	3.8	0.5
合 計	—	—	19,661,716	99.1	—	89.8	8.2	1.1

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 単位未満は切捨て。

(注4) ー印は組入れなし。

(注5) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄			当 期 末				
			利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ			%	千米ドル	千米ドル	千円	
	国債証券	CHILE 4.95% 05JAN36	4.95	1,100	1,071	164,040	2036/1/5
		INDONESIA 8.5% 12OCT35	8.5	1,000	1,272	194,840	2035/10/12
		POLAND 5.125% 18SEP34	5.125	650	639	97,978	2034/9/18
		US TRSY 4.375% 15MAY34	4.375	1,050	1,055	161,688	2034/5/15
		US TRSY 4.625% 31MAY31	4.625	600	612	93,818	2031/5/31
	特殊債券 (除く金融債)	HYDROQUEBEC 9.5% 15NOV30	9.5	4,000	4,980	762,667	2030/11/15
HYDROQUEBEC 9.375% 15APR30		9.375	4,700	5,753	881,068	2030/4/15	
小 計						2,356,102	
カナダ				千カナダドル	千カナダドル		
	地方債証券	BR COLUMBIA 5.4% 18JUN35	5.4	6,000	6,773	745,594	2035/6/18
		MONTREAL 6.00% 01JUN43	6.0	1,000	1,205	132,723	2043/6/1
		ONTARIO 4.65% 02JUN41	4.65	1,700	1,816	199,974	2041/6/2
		ONTARIO 5.60% 02JUN35	5.6	5,950	6,829	751,680	2035/6/2
		ONTARIO 5.85% 08MAR33	5.85	5,220	6,005	660,985	2033/3/8
		ONTARIO 8.5% 02DEC25	8.5	1,000	1,052	115,887	2025/12/2
		QUEBEC 5.75% 01DEC36	5.75	9,500	11,105	1,222,424	2036/12/1
	特殊債券 (除く金融債)	SNCF RESEAU 4.7% 01JUN35	4.7	5,500	5,758	633,874	2035/6/1
小 計						4,463,143	
メキシコ				千メキシコペソ	千メキシコペソ		
	国債証券	MEXICO 10.0% 05DEC24	10.0	2,000	2,005	15,261	2024/12/5
		MEXICO 8.50% 31MAY29	8.5	42,050	40,697	309,711	2029/5/31
小 計						324,972	
ユーロ				千ユーロ	千ユーロ		
イタリア	国債証券	ITALY 5.0% 01AUG34	5.0	850	950	155,998	2034/8/1
		ITALY 5.75% 01FEB33	5.75	1,100	1,283	210,524	2033/2/1
		ITALY 6.00% 01MAY31	6.0	4,500	5,245	860,422	2031/5/1
		ITALY 6.5% 01NOV27	6.5	600	664	109,034	2027/11/1
スペイン	国債証券	SPAIN 4.90% 30JUL40	4.9	1,000	1,170	192,041	2040/7/30
		SPAIN 5.15% 31OCT44	5.15	3,000	3,666	601,518	2044/10/31
		SPAIN 5.75% 30JUL32	5.75	9,400	11,247	1,844,974	2032/7/30
		SPAIN 6.00% 31JAN29	6.0	1,100	1,248	204,876	2029/1/31
小 計						4,179,389	
イギリス				千英ポンド	千英ポンド		
	特殊債券 (除く金融債)	NETWORK RAIL 4.75% 29NOV35	4.75	750	751	148,534	2035/11/29
小 計						148,534	
スウェーデン				千スウェーデンクローナ	千スウェーデンクローナ		
	特殊債券 (除く金融債)	KOMMUNINVE 3.25% 12NOV29	3.25	21,200	21,824	308,814	2029/11/12
小 計						308,814	
ノルウェー				千ノルウェークローネ	千ノルウェークローネ		
	国債証券	NORWAY 3.00% 15AUG33	3.0	7,500	7,035	97,867	2033/8/15

銘柄			当期末				
			利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
ノルウェー			%	千ノルウェークローネ	千ノルウェークローネ	千円	
	国債証券	NORWAY 3.5% 06OCT42	3.5	10,000	9,625	133,883	2042/10/6
小計						231,751	
ポーランド				千ポーランドズロチ	千ポーランドズロチ		
	国債証券	POLAND 7.5% 25JUL28	7.5	6,400	6,880	260,730	2028/7/25
小計						260,730	
オーストラリア				千オーストラリアドル	千オーストラリアドル		
	地方債証券	NEW S WLS 3.50% 20NOV37	3.5	2,200	1,794	181,031	2037/11/20
		NEW S WLS 4.75% 20FEB35	4.75	11,000	10,528	1,062,357	2035/2/20
		QUEENSLAND 6.50% 14MAR33	6.5	3,400	3,736	377,022	2033/3/14
		VICTORIA 4.75% 15SEP36	4.75	12,045	11,217	1,131,870	2036/9/15
小計						2,752,282	
ニュージーランド				千ニュージーランドドル	千ニュージーランドドル		
	国債証券	NEW ZEALAND 4.5% 15MAY30	4.5	10,300	10,446	954,430	2030/5/15
		NEW ZEALAND 4.25% 15MAY34	4.25	16,150	15,748	1,438,779	2034/5/15
	地方債証券	NZ LGFA 3.5% 14APR33	3.5	10,450	9,345	853,792	2033/4/14
		NZ LGFA 4.50% 15APR27	4.5	8,080	8,155	745,079	2027/4/15
		NZ LGFA 4.50% 15MAY30	4.5	6,090	6,033	551,221	2030/5/15
	特殊債券 (除く金融債)	IBRD 5.00% 22JUN26	5.0	1,000	1,014	92,689	2026/6/22
小計						4,635,992	
合 計						19,661,716	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2024年11月11日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	19,661,716	94.6
コール・ローン等、その他	1,113,246	5.4
投資信託財産総額	20,774,962	100.0

(注1) 金額の単位未満は切捨て。

(注2) 当期末における外貨建純資産 (20,427,232千円) の投資信託財産総額 (20,774,962千円) に対する比率は98.3%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは1米ドル=153.14円、1カナダドル=110.07円、1メキシコペソ=7.6101円、1ユーロ=164.04円、1英ポンド=197.75円、1スウェーデンクローナ=14.15円、1ノルウェークローネ=13.91円、1ポーランドズロチ=37.8969円、1オーストラリアドル=100.90円、1ニュージーランドドル=91.36円、1シンガポールドル=115.38円、1イスラエルシェケル=40.8304円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年11月11日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	44,948,020,570
コール・ローン等	435,200,844
公社債(評価額)	19,661,716,059
未収入金	24,537,742,226
未収利息	252,443,818
前払費用	60,917,623
(B) 負債	25,109,553,512
未払金	25,071,831,385
未払解約金	37,722,127
(C) 純資産総額(A－B)	19,838,467,058
元本	19,336,708,413
次期繰越損益金	501,758,645
(D) 受益権総口数	19,336,708,413口
1万口当たり基準価額(C／D)	10,259円

(注1) 期首元本額 24,136,766,554円
 期中追加設定元本額 465,358,722円
 期中一部解約元本額 5,265,416,863円

(注2) 期末における元本の内訳
 B AMワールド・ボンド&カレンシー・ファンド(毎月決算型) 13,094,239,606円
 B AMワールド・ボンド&カレンシー・ファンド(1年決算型) 6,242,468,807円

○損益の状況 (2023年11月11日～2024年11月11日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	1,160,961,382
受取利息	1,160,632,602
その他収益金	455,676
支払利息	△ 126,896
(B) 有価証券売買損益	△ 693,809,584
売買益	5,508,700,974
売買損	△6,202,510,558
(C) 先物取引等取引損益	△ 32,314,373
取引益	25,140,324
取引損	△ 57,454,697
(D) 保管費用等	△ 10,835,400
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	424,002,025
(F) 前期繰越損益金	233,342,009
(G) 追加信託差損益金	15,313,991
(H) 解約差損益金	△ 170,899,380
(I) 計(E+F+G+H)	501,758,645
次期繰越損益金(I)	501,758,645

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) 損益の状況の中で(H)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。